

# 第 63 回 鹿児島県高等学校新人剣道競技大会 (全国・九州選抜大会予選) 要項

1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会

2 後 援 公益財団法人鹿児島県体育協会 鹿児島県剣道連盟 鹿児島県学校剣道連盟

3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟剣道競技専門部

4 期 日

平成30年12月14日 (金) 9時開会式、男子個人戦、女子団体戦

平成30年12月15日 (土) 9時試合開始、女子個人戦、男子団体戦、閉会式

5 会 場 鹿児島県総合体育センターホール

6 競技規定

- (1) 本大会は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・同細則」並びに「全国高体連剣道専門部申し合わせ事項」のほか、次のとおりとする。
- (2) 団体戦は、男女別の学校対抗とし、勝者数法により勝敗を決める。尚、準々決勝までの代表者戦は自由代表者1名とする。決勝リーグにおいては全リーグ戦終了後に行う。
- (3) 男女団体戦の試合時間は4分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。  
男女個人戦の試合時間は4分とし、勝敗が決しない場合は延長戦を行い、勝敗を決する。
- (4) 団体戦申し込みは7名のエントリー制とし、大会初日の受付でオーダー表を提出する。提出後の変更は認めない。  
但し、やむを得ない場合は監督会議において「選手変更届け」により選手の変更を認める。
- (5) 団体戦において、補欠と交代した選手の再出場は認めない。
- (6) 個人戦の選手に試合不能の事態が生じた場合は棄権とする。
- (7) 竹刀は全日本剣道連盟の規定のとおり、長さは男女とも117cm以内、重さは男子480g以上、女子420g以上とする。先皮の直径は男子26mm以上、女子25mm以上、長さは5cm以上とする。試合に使用する竹刀は検量を行い、検印を受ける。
- (8) 不正用具を使用した時は試合規則17条・19条のとおりであり、個人戦と団体戦にまたがって適用する。
  - ア 団体・個人戦における不正用具使用者は、以後の試合に出場できない。
  - イ 団体トーナメント戦における補欠の出場は別に定めない限り認める。不正用具を使用した時は、全国高体連剣道専門部申し合わせ事項「4規則の運用および大会運営について(4)」のとおりとする。
- (9) 試合は総て一刀(一本の竹刀)で行うものとする。二刀での試合は認めない。
- (10) 上記の(4)・(5)の規定に違反して試合を行った場合は、そのチームを負けとする。

7 競技方法

団体戦は、トーナメント法により4校を選び、決勝リーグ戦により順位を決定する。

個人戦は、トーナメント法により、勝者を決定する。

8 チーム編成

団体: 男子の部、女子の部ともに1校1チーム(監督1・選手5・補欠2)

※男女とも3~4名での出場を認める。但し、上位大会には出場できない。尚、3名の場合、次鋒・副将をあけ、4名の場合は副将をあける。

個人: 男女とも各校4名以内

9 引率・監督

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険

等)に必ず加入することを条件とする。

但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

### 【参考】

引率が認められる職員	教頭 教諭 助教諭 養護教諭 養護助教諭 講師(常勤) 実習助手(以下の条件を全て満たし、校長が承認した者)
条件	1 正規職員であること 2 当該部活動の指導を常時行っていること 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

## 10 参加資格

- (1) 平成30年度県高体連加盟校在学生で1・2年生に限る。
- (2) 年齢は平成12(2000)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
※「合同チーム参加届け」を提出すること。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) 但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。  
※「大会出場許可申請書」を提出すること。
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) その他事項については、全国選抜大会要項に準ずる。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。
- (9) 外国人留学生の参加は、団体戦は7名登録のうち、2名以内は認める。

## 11 参加申込

参加申込に際しては「鹿児島県高等学校総合体育大会・鹿児島県高等学校新人体育大会における個人情報保護及び肖像権に関する取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込み方法  
所定の申込書により、2部作成(1部は写しでも可)し、11月27日(火)午後4時30分までに申し込むこと。封筒に競技名を朱書きする。※期日までに必着とし、届かなかったものは受け付けない。
- (2) 申込場所 〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4番1号  
県立鹿児島南高等学校内 県高等学校体育連盟事務局宛 (TEL 099-268-8391)
- (3) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、「大会辞退届」を県高体連事務局に提出する。

## 12 抽選

- (1) 11月30日(金)午前11時から鹿児島工業高校同窓会館にて抽選会を行う。
- (2) 団体戦のシードについては本年度県総体の1位~8位を順位別に割り振る。その他についてはフリー抽選とする。但し、同地区同士での初戦の対戦は避ける(鹿児島市についてはその限りではない)。
- (3) 個人戦のシードについては本年度県総体の団体1位~8位のチームで参加申込書のNo.1選手を順位別に割り振る。但し、シード権を有する選手が登録しない場合はその位置は空ける。また、同一校の選手が同一ブロックに入らないようにする。その他についてはフリー抽選とするが、同地区同士での初戦での対戦は避ける(鹿児島市についてはその限りではない)。
- (4) 組合せは県高体連ホームページに掲載する。(<http://www.1bbiq.jp/koutairen/index.htm>)

## 13 表彰

団体・個人共に3位まで表彰する。

#### 14 九州選抜大会及び全国選抜大会出場資格

- (1) 九州高等学校選抜剣道大会（大分県：杵築市文化体育館）平成31年2月9～10日への出場は、団体戦は男女ともに上位4チーム、個人戦は男女個人戦ベスト8以上の8名が出場権を得る。ただし、団体戦は本大会に男子7名以上、女子5名以上の選手を登録していないチームは出場できない。
- (2) 全国高等学校剣道選抜大会（愛知県春日井市総合体育館）平成31年3月26～28日への出場は、男女とも団体優勝チームが出場権を得る。さらに、本年度の全国高校総体において、本県から出場したチームがベスト16に入賞した場合は、もう1チーム出場することができる。ただし、本大会に5名以上の選手を登録していないチームは出場できない。

#### 15 連絡事項

- (1) 参加選手は全員（団体・個人とも）名札及び紅白の目印を用意すること。
  - ア 名札は、黒字に白楷書文字で学校名・姓を記し、垂れにつける。学校名は、略称は不可とする。但し五文字以上の場合は可とする。
  - イ 紅白の目印は、それぞれ長さ70cm、幅5cmを基準とする。
  - ウ 選手の服装は、男女とも紺又は黒・白色とする。
- (2) 競技中の疾病・傷病等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。
- (3) 団体戦のオーダー表は各校で作成し、大会初日の受付に提出すること。（様式厳守）  
学校名については、略称は不可とする。但し五文字以上の場合は可とする。
- (4) 練習会場及び時間

	県体育館	補助体育館
12月13日（木）	17:00～20:00	13:00～20:00
12月14日（金）	8:00～ 8:25	8:00～19:00
12月15日（土）	8:00～ 8:30	8:00～19:00

- (5) 竹刀の検量は、下記のとおりとする。なお、両日ともに10時以降は、本部で行う。

	8:00～9:00	9:00～10:00
12月14日（金）	男子のみ	女子のみ
12月15日（土）	女子のみ	男子のみ

- (6) 審判監督会議は、下記のとおりとする。

	時 間	場 所
12月14日（金）	8:30～8:50	県体育館フロア
12月15日（土）	8:40～8:50	県体育館フロア